

R7/4/15

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患
診療科

CBDCA+PEM+Bev
非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)
呼吸器内科

催吐リスク
中等度

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
day1	①	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン4.95mL	30分で点滴
	②	生食★+ペメトレキセド500mg/m ²	10分で点滴
	③	5%TZ250mL+カルボプラチナ(AUC=6)	60分で点滴
	④	生食100mL+ベバシズマブBS15mg/kg	90分で点滴※
	⑤	生食100mL	15分で点滴

★ Total100mLになるように生食を抜いた後にペメトレキセド必要量を混注

※ 初回が良好なら2回目からは60分で投与可能。
2回目が良好なら3回目以降からは30分で投与可能。

- ペメトレキセド投与一週間以上前から1日1回葉酸0.5mg/日を連日内服。
以後、ペメトレキセド最終投与日から22日目まで連日内服を続ける。
- ペメトレキセド投与一週間以上前からVB₁₂1mg/日を筋注。
△ 以後、9週ごとに投与し、ペメトレキセド最終投与日から22日目まで続ける。

b) 投与スケジュール

1コース21日

